

令和6年度自己評価（めぐみ保育園）

<1>よこはま☆保育・教育宣言について（[よこはま☆保育教育宣言](#)参照）

- (1) 宣言を活用している（園内研修・保護者への周知など）
- (2) 知っているが具体的な活用には至っていない
- (3) 今回初めて知った

<2>宣言1に掲げる「安心できる環境をつくり、一人ひとりを大切に保育します」が実践されている。

- (1) あてはまる
- (2) まああてはまる
- (3) あまりあてはまらない
- (4) あてはまらない

<3>宣言2に掲げる「子どもの育ちと学びを支える主体的な遊びを大切にします」が実践されている。

- (1) あてはまる
- (2) まああてはまる
- (3) あまりあてはまらない
- (4) あてはまらない

<4>幼保小の連携に掲げる「乳幼児期の育ちと学びを受け止め、小学校以降の教育につなげます」を実践するために、乳幼児期ならではの今できることを大切にしている。

- (1) あてはまる
- (2) まああてはまる
- (3) あまりあてはまらない
- (4) あてはまらない 子どもの様子について 聞かせてください。

<5>子ども一人ひとりが自分の意志を持ち、安心して生活できている。【宣言1-1（P6）】

- (1) あてはまる
- (2) まああてはまる
- (3) あまりあてはまらない
- (4) あてはまらない

<6>遊びの中で、様々な人、様々なものと関わり、子どもの興味・関心から遊びが豊かに生じている。【宣言1-2、宣言1-3（P7～8）】

- (1) あてはまる
- (2) まああてはまる
- (3) あまりあてはまらない
- (4) あてはまらない

<7>子ども同士の関わりが豊かに見られる。【宣言1-3、宣言2-1（P8、P10）】

- (1) あてはまる
- (2) まああてはまる

(3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない

< 8 >子どもが試行錯誤をしながら、夢中になって遊びこむ姿が見られる。【宣言 2-2 (P11)】

○ (1) あてはまる

(2) まああてはまる

(3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない

< 9 >設問 5～8 に関する語り合いの中で出てきた事例があれば教えてください。

任意記述 (200 字以内) 保育者の子どもへの関わり方について

「園内探検や戸外遊びを通して、担任以外の保育士や多学年の友達との交流を楽しんでいる姿が見られる。遊びの中でも自分が使いたい玩具や絵本を選び、友達と共有したり、一人でじっくり遊んだりできている。また年齢に応じて紐通しや色水遊びなどを行う事で、手先を使う事に挑戦したり、色の変化などに探求心を持ちながら、友だち同士で意見を話し合う機会があったりと、様々な体験や人との関わりに興味関心を示している。」

< 10 >子どもが安心できる場や信頼できる関係を作っている。【宣言 1-1 (P6)】

○ (1) あてはまる

(2) まああてはまる

(3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない

< 11 >一人ひとりの思いや声を丁寧に聞いて (汲んで) 保育を行っている。【宣言 1-2 (P7)】

○ (1) あてはまる

(2) まああてはまる

(3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない 【宣言 1-2 (P7)】

< 12 >子どもが豊かで多様な環境と関わりながら育つことを大切にしている。【宣言 2-1 (P10)】

○ (1) あてはまる

(2) まああてはまる

(3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない

< 13 >設問 10～12 に関する語り合いの中で出てきた事例があれば教えてください。

任意記述 (200 字以内) 保育者の様子について

「環境設定に配慮し、子どもたちが安心して生活が出来るように保育士の配慮や時間、場所などを整えている。子どもによって得意不得意がある中、気持ちを汲み取りながら出来ることを褒めながら、挑戦することの楽しさを伝えられるようにしている。製作などでは、子どもたちが『やってみたい』と思う事を保育士も一緒に楽しんで、試行錯誤しながら取り組むこともある。」

< 14 >保育者自身が子どもとともに楽しみながら保育・教育を行っている。【宣言 2-3 (P12)】

○ (1) あてはまる

(2) まああてはまる

(3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない

< 1 5 > 保育者同士が子どもの姿をよく語り合っている。【宣言 1 ～ 2 全範囲】

○ (1) あてはまる

(2) まああてはまる

(3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない

< 1 6 > 保育者間で互いの意見や考えを発信し合えている。【宣言 1 ～ 2 全範囲】

○ (1) あてはまる

(2) まああてはまる

(3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない

< 1 7 > 保育者は、育みたい資質、能力、「乳幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」が総合的に育つことを理解し、振り返りをしている。【宣言 2 - 2 (P11)】

○ (1) あてはまる

(2) まああてはまる

(3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない

< 1 8 > 設問 14～17 に関する語り合いの中で出てきた事例があれば教えてください。

「子どもの目線で一緒に遊ぶことで、一人一人の姿を把握したり、環境設定の見直しに繋がったりするため、子どもと遊ぶ人と全体を見守る人との役割を分けて保育するようにしている。定期的に職員会議で子どもたちの様子を報告したり、保育について意見を述べあったりする機会を設けている。日常の中でも時間がある時には、ちょっとした面白エピソードなど、情報を交換している。」

< 1 9 > 子どもの興味関心に合わせて、柔軟に週次、日次の計画を見直しながら保育をしている。

【宣言 1 ～ 2 全範囲】

(1) あてはまる

○ (2) まああてはまる

(3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない

< 2 0 > 保育の記録に写真（ドキュメンテーション等）・音声・映像などを用いてカンファレンスや実践の振り返りに日々活用している。【宣言 2 - 3 (P12)】

(1) あてはまる

(2) まああてはまる

○ (3) あまりあてはまらない

(4) あてはまらない

< 2 1 > 子どもの姿や様子などを保護者に色々な手段を使いながら積極的に発信している。【宣言 2 - 3 (P12)】

○ (1) あてはまる

- (2) まああてはまる
- (3) あまりあてはまらない
- (4) あてはまらない

< 2 2 > 設問 19～21 に関する語り合いの中で出てきた事例があれば教えてください。

任意記述 (200 字以内)

「その時の子どもの人数や体調、興味関心の度合いなど状況に応じて臨機応変に計画を見直すようにしている。保育の記録に写真や動画を用いることはほとんどなく、行事の記録として活用していることが多い。新人研修等で写真を用いながら対話するのも分かりやすく良い方法かもしれないと感じた。保護者への発信は通信や写真掲示、連絡ノート、保育参観等で行っている。」

< 2 3 > 保育の中で子どもたちのブームになっていることや、わくわくした (する) エピソードなどを一つ教えてください。(200 字以内)

「毎月の誕生会で行う職員劇、夏祭りや運動会などの行事は楽しみにしてくれている。その中でも誕生会や夏祭りなどで披露される園長先生のマジックは人気で、ワクワクしている様子が年齢関係なく見受けられる。時折、年長児にはタネがばれてしまうこともあるが、それはそれで楽しんでくれている。毎回内容が異なるのも子どもたちの楽しみになっているように思う。」

< 2 4 > これまでに、横浜市が主催した (している) 次の研修のうち、貴園の職員が受講しているものを選択してください。

- よこはま☆保育・教育宣言研修
- 園内研修リーダー育成研修
- 乳児保育実践研究
- 保育所における自己評価ガイドライン研修
- 幼児教育実践研究
- いずれの研修も受講したことがない

< 2 5 > 設問 24 と同じようなテーマの研修は、どこまで主催する研修に参加することが多いですか。(上位 2 つ)

【上位 1 番目】 横浜市主催 県主催 所属する団体・協会が主催 その他 ()

【上位 2 番目】 横浜市主催 県主催 所属する団体・協会が主催 その他 ()

上位 1 番目以外は参加していない

< 2 6 > 園内研修でどのような取組を行っていますか。(複数選択可)

- マニュアルなどの確認
- 外部研修受講者による研修内容の共有 (研修報告)
- 外部講師を招いた研修
- 保育実践を持ち寄り語り合う研修
- よこはま☆保育教育宣言や園内研修・公開保育ブックレットや動画を活用した研修
- その他

< 2 7 > 公開保育はどのように取組を行っていますか。

- 実施している
- 実施はしていないが、他施設の公開保育に参加している
- 園内のみで実施している
- 今は実施していない
- その他 (実施していない)